

令和3年度コミュニケーション支援研修会開催要領

1 目的

A L S等難病患者の方は、病気の進行により家族や支援者とのコミュニケーションが困難となることが多く、意思の疎通に支援を要することがある。

そこで、支援に関わる方がコミュニケーション支援に関する知識を習得し、実際の機器操作を体験することで、コミュニケーション支援に役立てることを目的とする。

2 主催

宮城県リハビリテーション支援センター

3 日時

- (1) 第1回：令和3年10月20日（水）
(2) 第2回：令和3年10月26日（火）
- 午後1時30分から午後3時30分まで

4 会場

- (1) 宮城県リハビリテーション支援センター 作業療法室
(住所：名取市美田園二丁目1-4)
- (2) 宮城県東部保健福祉事務所登米地域事務所 3階会議室
(住所：登米市迫町佐沼字西佐沼150-5)

5 対象/定員

市町村、相談支援事業所、訪問看護事業所等でコミュニケーション支援に携わる職員等
各日、定員20名

※定員を超過した場合、人数の調整をお願いすることがあります。

6 内容/スケジュール

研修会の内容については、2日間とも同一です。

時間	内容	説明者/講師
13:15～	受付開始	
13:30	開会	
13:30～ 14:00	【説明】 ①コミュニケーション支援について ②宮城県のA L S等難病患者に対するコミュニケーション支援体制について ③コミュニケーション機器に係る制度の概要について	【説明者】 宮城県リハビリテーション支援センター職員
14:00～ 15:30	【講話・体験】 ①重度障害者用意思伝達装置を活用した支援の実際 ②重度障害者用意思伝達装置「伝の心」・「TC スキャン」、各種スイッチ等の体験	【講師】 メイ・ソリューション株式会社 木島 真央氏 せんだいアビリティネットワーク 府中 勝博氏
15:30	閉会	

7 申込み方法

別紙申込書により電子メール、またはファクシミリで、令和3年10月8日（金）までに当センターリハビリテーション支援班あてに申込み願います。申込み多数の場合は、人数調整をさせていただきます場合がありますので御了承願います。参加いただけない場合のみ御連絡を差しあげます。

8 新型コロナウイルス感染対策について

- (1) 新型コロナウイルス感染防止のためマスク着用をお願いします。当日は受付にて体温チェックを行い37.5度以上の場合は受講をお断りさせていただきますので、御了承願います。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大状況により中止させていただく場合があります。中止の場合は、申込み者に中止の連絡をさせていただきます。

9 その他

- (1) 参加費は無料です。
- (2) 第1回会場（宮城県リハビリテーション支援センター）へ申込みをされる方は、できるだけ、公共交通機関（仙台空港アクセス線）を御利用ください。やむを得ず自動車を利用される場合は、申込用紙に駐車場の利用についての記載をお願いします。駐車許可証をファクシミリにて送付いたします。

10 お問い合わせ先

宮城県リハビリテーション支援センター

リハビリテーション支援班 担当：小原，片渕

TEL：022-784-3588 FAX：022-784-3593

E-mail：rehabilis@pref.miyagi.lg.jp